

会 議 録

会議の名称	平成30年度第2回吉川市図書館協議会
開催日時	平成31年3月22日(金) 午前・午後 13時00分 から 14時30分 まで
開催場所	吉川市民交流センターおあしす セミナールーム3
出席委員(者)氏名	小野田美智子・入倉洋子・妹尾百合子・木村嘉男・高野功・井上恵子 ・金谷昌敏(敬称略)
欠席委員(者)氏名	吉田豊彦・山本眞理子・野上文子(敬称略)
担当課職員職氏名	生涯学習課 宗像課長、程田補佐、吉田主事 指定管理者 武居館長、八田チーフ
会議次第と会議の 公開又は非公開の 別	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 平成30年度利用状況について【公開】 (2) 平成31年度事業計画について【公開】 4 その他 5 閉会
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0名
会議資料の名称	・平成30年度第2回吉川市図書館協議会次第 ・利用者満足度調査結果報告書 ・平成31年度吉川市立図書館運営方針
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	木村嘉男・井上恵子(敬称略)
その他の必要事項	

1 開会

2 あいさつ (高野委員長)

3 議事

(1) 平成30年度利用状況の報告について

- ・事務局から説明願う。
- ・資料に基づき説明(省略)
- ・意見質問あるか。
- ・アンケートの性別に、その他の性自認の選択肢が追加された経緯は。
- ・性別を答えたくない方もいるであろうことから、多様性が認められてきている社会的な流れの中で、この選択肢を追加した。図書カードの登録にも性別欄をなくしている。
- ・そもそも、本を利用するために性別は必要がない。
- ・居住地が県外や市外も比較的多いと感じる。
- ・市内に勤める方も多いのだと思うが詳しくはわからない。
- ・70歳以上の利用が多く60歳以上でみると半数以上を占めている。若者の読書離れが叫ばれているので若者達を取り込んでいきたい。
サマリーでは、市立図書館と旭地区センター図書室がプラス評価で利用者評価が高かったとなっているが、委員方はどのような施設をどのくらい利用しているのか。
- ・中央公民館図書室の利用が多いが、月に1~2回で年間20回程度。中央公民館図書室の職員は丁寧にやさしく対応してくれて感謝している。
- ・市立図書館は、おあしすの受付でカギと一緒にアンケートを渡されるが、中央公民館図書室やライブラリーはどこで配布しているのか。
- ・図書室で配布している。
- ・アンケートの質問項目が多く、急いでいる方などは躊躇してしまう方もいると思うので、施設ごとに質問項目を絞って取られてもよいのでは。
- ・一人が何回かアンケートをもらうことがあり、回答が重複してしまうのでは。
- ・サマリーを見ても、何を言おうとしているのか分かりにくく、参照ページに誤りもある。ネットプロモータスコアの手法も分かりにくい。
また、自動販売機が少ないとあるが、少ないのはライブラリーだけであり、報告書からは見えてこない。回答者519名の半数260名がおあしす利用者であり、市立図書館利用者は91名しかいない。調査の目的が分かりにくいイメージを持った。一方、自由意見として生の声を聞いていることはよいことである。
- ・ネットプロモータスコアとは、これまでの5段階評価ではなく10段階評価とすることでより細やかな分析ができるとして、調査会社から提案を受けたものである。また、アンケートの渡し方については、工夫できるか検討していきたい。いただいた意見を調査会社側に提案していく。
- ・調査会社としては、アンケートの結果をまとめるまでが仕事であり、対策を提案するまでは対象となっていない場合がある。

- ・図書館・室によって様々な意見を聞くことがあるが、そこまで踏み込んで報告書が作成されればよいと思う。また、若年層からの意見が少ないので聞いていけるとよい。次年度にはどのように反映されるのか。
- ・すでに実施している内容もあるので、見せ方などの工夫や声掛けしながら解決につなげられるようにしていきたいと思っている。また、耐久年数が過ぎているような物の交換なども行っていきたいと考えている。
- ・19歳以下にはアンケートを渡せていないのでは。
- ・渡し方を工夫していきたい。
- ・LDやDVDの老朽化対応はどうする予定か。
- ・開館当初AVコーナーは人気があったが、近年利用が減少していることもあり、コーナーを縮小した。DVDソフトは高額のため購入しがたいため、限られたサービス提供になっていくと思われる。
- ・広報誌や広報媒体を知らなかったとされる方のポイントが高い。
- ・アンケート回答者が、図書館・室ではなく、おあしす利用者が多かったためもあると思われる。
- ・ICT化の進み具合はいかがか。
- ・様々な情報をホームページにあげている。
- ・若年層は紙ベースを嫌がる傾向にあるため、今の情報発信では弱いのかもしれない。アンケートなどのICT化も必要になってくるのでは。
- ・参考にしていきたい。
- ・中央公民館図書室では、入り口付近に図書館だよりが貼ってあるが、暗くて読みにくい。中央公民館の入り口のボードに貼ってあれば、図書室に行かない人も読めて利用が増えるのでは。
- ・検討する。

(2) 平成31年度事業計画について

- ・事務局から説明願う。
- ・資料に基づき説明(省略)
- ・意見質問あるか。
- ・雑誌スポンサー制度とはどのようなものか。
- ・スポンサーとして、ある雑誌を1年間購入していただく代わりに、表紙カバーに企業などの名前を入れて宣伝ができる制度である。
- ・何社くらいあるのか。
- ・現在はひよこクラブ1冊のみ。
- ・いつ頃から始まったのか。
- ・4年前から始まった。常時募集している。
- ・SDGsの啓発はどのように行うのか。
- ・本の紹介や目標ごとに視点を定めて展示などを進めていければと考えている。

4 その他

(1) 子ども読書活動推進計画の見直しについて

平成31年度は、小学校等でアンケートを行い、計画見直しに取り組んでいく予定であり、内容については協議会へ諮っていく。

(2) おあしす・図書館・視聴覚ライブラリーの指定管理者の選定について

平成32年度から5か年の第3期目となる指定管理者の選定を行っていく予定。

(3) 図書館運営協議会の改選について

委員の任期が3月で満了となるので、団体推薦などにより改選を行っていく。公募は3月29日まで受付している。

5 閉会

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 31 年 4 月 11 日

署名委員

木村 嘉男

署名委員

井上 恵子